

北海道浮魚ニュース

平成 17 (2005) 年度 3 号 (通巻 No.192)

2005 年 6 月 6 日

北海道立水産試験場

ホームページ : http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/ukiuo/uki_index.htm

日本海スルメイカ北上期調査結果

函館水試調査船金星丸で実施したスルメイカ調査の結果をお知らせします。

- ・ 調査期間 : 2005 年 5 月 25 日 ~ 6 月 2 日
- ・ 調査海域 : 日本海 (秋田県男鹿半島南西沖 ~ 津軽海峡西口)
(調査点 22 点中海洋観測は全点、漁獲調査は 6 点で実施)
- ・ 調査船 : 金星丸 (イカ釣機 5 台、イカ用集魚灯 20 灯装備)
昨年実施した調査 (2004 年 5 月 26 ~ 6 月 2 日) のデータと比較しました。

1. 水温分布 (図 1、表 1)

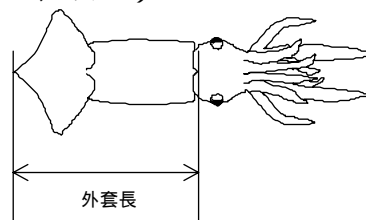
表面水温は、青森県釧路沖の St.6 と St.15 では昨年よりも高い値でしたが、他の点では 0.3 ~ 3.2 低い値を示しました。特に渡島小島沖では昨年よりも 1.7 低い値でした。深度 50 m 層の水温は、沖合側の St.1、St.6 では昨年より 4.6 ~ 6.6 高く、他の沿岸域では 0.1 ~ 1.5 低い値を示していました。

2. 分布密度 (図 1、表 1)

調査を行った 6 地点の CPUE (2 連式イカ釣機 1 台 1 時間当たりの漁獲尾数) は、0.3 ~ 115.9 の範囲 (昨年 : 0.0 ~ 235.3) にありました。松前沖の St.21 では昨年を大幅に下回る値を示し、St.11 でも若干減少しました。他の点では上回り、特に St.6 では昨年の 0 に対し 115.9 でした。全体の平均 CPUE は 28.0 であり、1999 年以降では 2 番目に低い値でした。昨年に比べ、水温が低い点では減少し、高い点では密度が高い傾向が見られました。

3. スルメイカの大きさ (渡島小島沖の St.21 以南) (図 1、表 1)

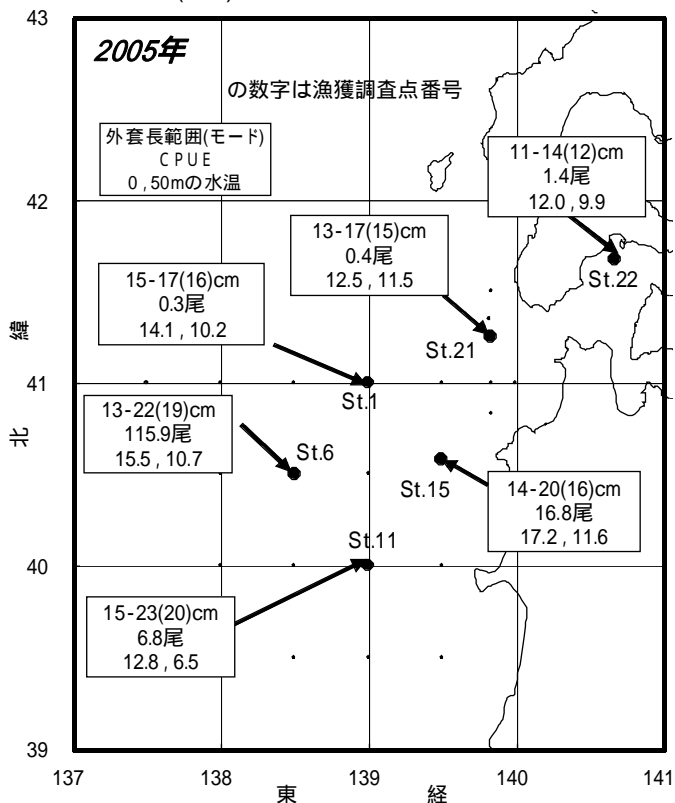
スルメイカの外套長 (胴長) は、調査点全体で 13 ~ 23cm (2004 年 13 ~ 19cm) の範囲にありました。モード (最も多く漁獲されたイカの大きさ) は、15 ~ 20cm にあり、昨年 (16cm と 18cm) よりも比較的大きな群が来遊してきたものと考えられました。また、調査点が南ほどモードが大きい傾向にありました。



これらの結果から 「今年の北上群は、来遊量が昨年よりも少なく、魚体サイズは比較的大型であった。また本州側には密度の高い海域が一部みられた。」

(文責 : 函館水産試験場資源管理部、TEL : 0138-57-5997 直通、FAX : 0138-57-5991)

2005(H17)年5～6月スルメイカ北上期調査



2004(H16)年5～6月スルメイカ北上期調査

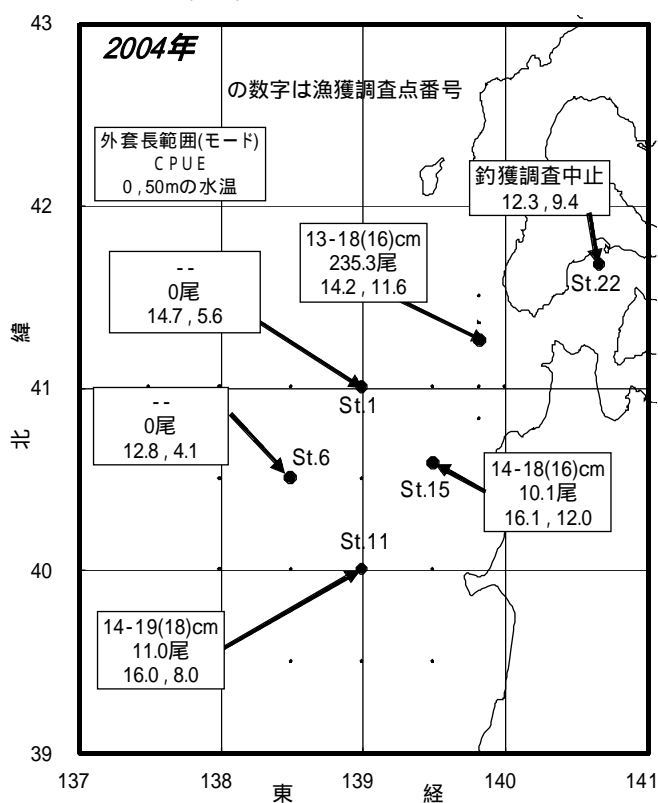


図1 スルメイカ漁獲調査結果 2004年との比較

表1 金星丸 日本海スルメイカ北上期調査結果 経年比較

	北緯	東経		(H11)	(H13)	(H14)	(H15)	(H16)	(H17)
				1999	2001	2002	2003	2004	2005
ST 1	41-00	139-00	cpue(尾/台・時間)	2.7	45.9	9.5	54.2	0	0.3
			外套長範囲(cm)	13-18	15-23	15-20	14-19	--	15-17
			モード(cm)	15	20	17	16	--	16
			水温 0m()	15.6	14.3	15.7	17.9	14.7	14.1
			水温 50m()	7.1	5.4	8.8	7.9	5.6	10.2
ST 6	40-30	138-30	cpue(尾/台・時間)	8.6	82.6	2.4	139.6	0.0	115.9
			外套長範囲(cm)	12-18	18-24	13-20	15-20	--	13-22
			モード(cm)	16	20	18	18	--	19
			水温 0m()	15.2	15.4	14.6	16.2	12.8	15.5
			水温 50m()	7.4	6.1	5.2	9.8	4.1	10.7
ST 11	40-00 男鹿沖	139-00	cpue(尾/台・時間)	30.8	38.9	28.9	28.6	11.0	6.8
			外套長範囲(cm)	15-19	16-23	17-21	14-19	14-19	15-23
			モード(cm)	17	18	18	17	18	20
			水温 0m()	17	18.4	15.4	16.8	16.0	12.8
			水温 50m()	10.5	10.2	7.6	10.3	8.0	6.5
ST 15	40-35 久六島沖	139-30	cpue(尾/台・時間)	8.2	30.1	1.7	40.0	10.1	16.8
			外套長範囲(cm)	15-20	15-22	14-22	15-20	14-18	14-20
			モード(cm)	16・17	18	17	17	16	16
			水温 0m()	15.2	17.2	16.2	16.2	16.1	17.2
			水温 50m()	10.8	12.3	13.2	10.2	12.0	11.6
ST 21	41-15 松前沖	139-50	cpue(尾/台・時間)	17.0	147.9	126.2	30.0	235.3	0.4
			外套長範囲(cm)	11-18	12-22	14-19	14-19	13-18	13-17
			モード(cm)	16	19	16	17	16	15
			水温 0m()	15.9	16.6	15.4	14.6	14.2	12.5
			水温 50m()	12.7	10.4	11.1	10.4	11.6	11.5
ST.1-21の5調査点の平均									
CPUE(尾/台・時)			13.4	69.1	33.7	58.5	51.3	28.0	

注) 2000年は有珠山噴火による噴火湾の監視業務のため、調査が中止となった。